

平成29年度 企画展年間スケジュール

国立美術館では、多彩な展覧会をいつでもお楽しみいただけます。

※あくまでも予定であり、予告なく変更する場合があります。正しくはホーム ページでご確認ください。

	平成29年									平成30年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東京国立近代美術館 本館	3/14 「茶碗の中の宇宙 楽家一子相伝の芸術」	5/21		7/19 「日本の家 -1945年以降の建築と暮らし」			10/29		12/1 「没後40年 熊谷守一展(仮称)」			3/21
ギャラリー4	3/3 「マルセル・ブロイヤーの家具:Improvement for good」	5/7	5/27 「彫刻を作る/語る/見る/聞く」コレクションを中心とした小企画				11/5	11/14 「難民(仮称)」コレクションを中心とした小企画				3/21
工芸館	2/28 所蔵作品展「動物集合」	5/21		7/4 所蔵作品展「こども×おとな工芸館 調度♥ハッピーのかたち」	9/3	9/15 「辻清明展(仮称)」		11/23	12/1 所蔵作品展「日本の工芸—自然を愛でる—(仮称)」	2/18		3/1 所蔵作品展 「近代工芸の名品(仮称)」
フィルムセンター 大ホール		5/13 5/21 よみがえるフィルムと技術		6/27 7/16 映画プロデューサー 佐々木史朗			10/25 11/5 ジョージ・イーストマン博物館 映画コレクション(仮称)	11/28 12/24 国交回復60周年 チェコ映画の全貌(仮称)	1/5 1/25 ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント コレクション(仮称)			3/13 3/25 自選シリーズ 現代日本の 映画監督6(仮称)
小ホール		5/26 6/22 EUフィルムデーズ2017		7/20 特集・逝ける映画人を偲んで 2015-2016	9/10	9/16 9/29 第39回PFF	10/17 10/22 シネマの冒険 闇と音楽2017	11/9-10,14-17,21-23 特集・逝ける映画人を偲んで2015-2016		1/30 発掘された映画たち2018	3/4	
展示室		5/13 人形アニメーション作家 持永只仁		6/28,7/5,7-9,12,14-16,19,26(仮) 京橋映画小劇場No.35 アンコール特集(仮称)		9/10	10/11,25,11/8,22,12/6(仮) 京橋映画小劇場No.35 アンコール特集(仮称)	11/9 11/19 京橋映画小劇場No.36 ドキュメンタリー作家 羽田澄子 Part2(仮称)				
国立西洋美術館	2/28 「シャセリオー展—19世紀フランス・ロマン主義の異才」	5/28	6/20 「アルチンボルド展」		9/24		10/21 「北斎とジャポニスム HOKUSAIが西洋に与えた衝撃」		1/28		2/24 「プラド美術館展 ベラスケスと絵画の栄光」	5/27
	2/10 「日本・デンマーク外交関係樹立150周年記念 スケーエン:デンマークの芸術家村」	5/28	6/9 「Fun with Collection 2017 ル・コルビュジエの芸術空間—国立西洋美術館の図面からたどる思考の軌跡」		9/24							
国立新美術館	3/8 「ミュシャ展」		6/5 「サンシャワー:東南アジアの現代美術展 1980年代から現在まで」	7/5		10/23		11月中旬 12月中旬 「新海誠展「ほしのこえ」から「君の名は。」まで」				
	2/22 「草間彌生 わが永遠の魂」	5/22	6/14 「ジャコモッティ展」		9/4	9/27 「安藤忠雄展—挑戦—」		12/18		2/14 「至上の印象派展 ビュールレ・コレクション」	5/7	
京都国立近代美術館	3/1 4/9 「endless 山田正亮の 絵画」	4/19 「戦後ドイツの映画ポスター」	6/11		8/22 「絹谷幸二 色彩とイメージの旅」	10/15				1/20 「ゴッホ展 巡りゆく日本の夢」	3/4	
		4/29 「技を極める—ヴァン クリーフ&アーベル ハイジュエリーと日本の工芸」		8/6			11/1 「岡本神草展(仮称)」	12/10				
国立国際美術館	1/28 4/16 「クラナハ展 —500年後の誘惑」	4/29 「ライアン・ガンダー—この翼は飛ぶためのものではない」	7/2	7/18 「ボイマンス美術館所蔵ブリュッゲル『バベルの塔』展 16世紀ネーデルラントの至宝—ポスを越えて—」		10/15	10/28 「福岡道雄 つくらない彫刻家」	12/24		1/21 「開館40周年記念展『one after another(仮称)』」		5/6
	1/28 4/9 「おとろえぬ情熱、走る筆。ピエール・アレシンスキー展」						10/28 「態度が形になるとき—安齊重男による日本の70年代美術—」	12/24				